

セルソーター講習会 フローサイトメトリー ~ 機器原理から使用例の紹介 ~

セルソーターとは・・・

セルソーターは、細胞のソーティング、フローサイトメトリーによる細胞解析、免疫組織観察を行ないます。

細胞生物学やゲノム生物学で使う実験装置で、細胞を蛍光抗体で標識して特定の表面抗原を発現しているリンパ球の含量測定や分取、DNAを蛍光染色して細胞周期の進行状況を調べることや特定時期の細胞を分取する等の目的にも使われます。



日時 平成29年6月21日(水) 16:20~17:50

場所 日本大学生物資源科学部 53講義室(本館5階)

講師 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 山口 亮氏

対象 学生, 教職員

内容

- ・フローサイトメーターの概要
原理, セルソーターとしてのFACSAria IIの特徴
- ・フローサイトメーターを用いた応用例
実験の流れ・機器アプリケーション・研究事例(表面抗原・細胞内サイトカイ等)・
蛍光色素の選択のしかた など

参加無料
申込不要

※先端食機能研究センターのFACSAria IIセルソーターは、機械装置の安全な利用と保守管理のため、
予め日本BDで実施しているトレーニングの受講が完了した者が使用できます。
利用を希望する場合は、先端食機能研究センターまでお問い合わせください。

平成29年度 第1回FACSAria IIセルソータートレーニング

日時 平成29年6月22日(木)・23日(金) (2日間の受講が必要です)
9:30~17:00(両日とも)

場所 先端食機能研究センター 細胞機能解析室(2階)

※定員に限りがあります。受講を希望する場合は、先端食機能研究センターまで
お問い合わせください。受講料:実費(所属の研究室で負担をお願いいたします)

お問合せ 日本大学生物資源科学部 先端食機能研究センター
TEL/FAX : 0466-84-3858
E-mail : brs.sentan@nihon-u.ac.jp

<http://hp.brs.nihonu.ac.jp/~ffront/>

先端食機能研究センター

検索